

平成28年門真市教育委員会第6回定例会

開催日時 平成28年6月24日（金） 午後2時

開催場所 本館2階 大会議室

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第25号 門真市図書館協議会委員の任命について
- 日程第4 諸報告

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第4まで

出席委員

教育長	三宅 奎介
教育長職務代理者	長澤 信之
委員	磯和 均
委員	桜井 智恵子
委員	土川 好子

事務局出席職員

教育次長	森本 訓史
学校教育部長	満永 誠一
学校教育部教育総務課長	西岡 慈敏
学校教育部学校教育課長	三村 泰久
学校教育部学校教育課参事	高山 拓也
学校教育部学校教育課参事 兼教育センター長	杉井 信夫
生涯学習部長	柴田 昌彦
生涯学習部次長	岡 一十志
生涯学習部生涯学習課長	牧藪 友広
生涯学習部スポーツ振興課長	十河 大輔
生涯学習部図書館長	西中 敏美
こども未来部長	河合 敏和
こども未来部次長	南野 晃久

こども未来部こども政策課長 山 敬史
こども未来部子育て支援課長 三宅 聖子
こども未来部保育幼稚園課長 花城 勉
こども未来部
こども発達支援センター長補佐 笠置 真記

三宅教育長 開会宣告 午後2時

日程第1 会議録署名委員の指名

三宅教育長より 磯和 均 委員を指名

日程第2 会期の決定

本日1日と決定

日程第3 議案第25号 門真市図書館協議会委員の任命について
説明者 西中図書館長

このたび、議案書3ページの大阪府立門真西高等学校校長の宮崎佐利委員、門真市立第四中学校校長の小寺弘明委員、門真市立東小学校校長の山中明宏委員、が退任されたことに伴い、その後任として議案書2ページの大阪府立門真西高等学校校長の中島彩子氏と門真市立第二中学校校長の仲谷悦子氏と門真市立大和田小学校校長の国吉孝氏を門真市立図書館協議会条例第2条の基準に基づき任命するものでございます。

尚、任命期間と致しましては、前任者の残任期間とし、教育委員会の議決後から29年6月30日までとするものです。

[全委員異議なく、可決]

日程第4 諸報告

三宅教育長より、諸報告については報告をした後、質疑応答となる旨説明があった。

番号1 平成28年度補正予算（補助執行分）について
説明者 西岡教育総務課長

諸報告資料1 ページをご覧ください。

款：民生費・項：児童福祉費・目：児童福祉総務費1,069万2千円の追加は、児童扶養手当の制度改正に伴う児童扶養手当システム多子加算対応委託料を計上いたしております。

番号2 平成28年度学校基本調査の結果について
説明者 高山学校教育課参事

28年の5月1日時点の教員数、児童生徒数等に関する「学校基本統計」の結果について御報告申し上げます。例年は5月の定例会にて御報告しておりましたが、28年度につきましては、国の「政府統計オンラインシステム」に大規模なシステム障害が生じたことにより、各学校の回答が5月定例会後となりましたので、本定例会にて御報告申し上げます。

諸報告資料2 ページです。小学校の基本統計のまとめになります。

小学校につきましては、27年度より251名減の5,588名になっております。学級数につきましては、27年度より4学級減少の245学級になっております。教職員定数は、総計で27年度より6減少し、385となっております。栄養教諭定数につきましては、1減少の6、事務職員定数につきましては2減少の21となっております。なお、内6名は要準加配であり、1名は事務部門の強化対応に関する加配として速見小に配置されています。教員の平均年齢は、37.2歳でございます。

3ページは教諭の年齢構成であります。40歳代後半から50代前半の年齢層が少ない状況となっております。なお、61歳以上の職員は、再任用教員です。

次に4ページは、中学校の基本統計のまとめであります。

中学校につきましては、27年度に比べ生徒数は86名の減少とな

り、2,976名となっております。学級数につきましては、27年度より3学級減少の110学級となっております。教職員定数は、27年度より5減少し、総計で228となっております。養護教諭定数につきましては、心身の健康への適切な対応加配が、引き続き門真はすはな中学校についておりますので7となっております。栄養教諭定数は1減少の2となっております。事務職員定数については、1名増の12名であり、内6名が要準加配であります。教諭の平均年齢は、39.5歳となっております。

5ページは教諭の年齢構成であります。中間層、特に40代が非常に少ない状況です。なお、61歳以上の職員は、再任用教員です。

6, 7ページは、各小・中学校、各幼稚園の教員数、児童・生徒数、園児数の一覧であります。

番号3 保育園・こども発達支援センター年齢別在園児数について

説明者 花城保育幼稚園課長

諸報告資料8ページ保育所・認定こども園・小規模保育事業・こども発達支援センター年齢別在園児数をご覧ください。

まず、「1. 保育施設等」についてでございます。

28年4月1日時点で、本市には保育を必要とする児童が利用する施設等として、公立保育所3園、私立保育所8園、認定こども園7園、小規模保育事業3事業所が存在し、合計21施設等となっております。

各施設等の定員につきましては、公立保育所350人、私立保育所888人、認定こども園808人、小規模保育事業38人、計2,084人となっております。

また、各施設等の在園児数につきましては、公立保育所は364人で、定員充足率104.0%、私立保育所は933人で、定員充足率105.1%、認定こども園は819人で、定員充足率101.4%、小規模保育事業は19人で、定員充足率50.0%となっております。

年齢別の在園児数では、0歳児143人、1歳児309人、2歳児400人、3歳児420人、4歳児425人、5歳児438人、合計2,135人となっております。

なお、各数値の下に括弧書きで記載している数値につきまして

は、本市内の施設等における他市町村から広域利用をされている受託児童数でございます。

また、認定こども園の各数値につきましては、保育を必要とする2号及び3号認定の在園児数となっております。

次に、表の下にございます「他市町村への委託児童数」につきましては、本市から他の市町村の施設等に委託している児童数であり、計50人となっております。

また、本市児童の在園児数合計につきましては、受託児童を除き、委託児童を含む在園児の合計で、2,151人となっております。

次に、「2. こども発達支援センター」についてでございます。

本年度のこども発達支援センターのクラス編成は、知的・発達障がい児クラスが7クラス、肢体不自由児クラスが2クラスとなっており、主に、年齢別にクラスを編成しております。

28年4月1日の園児数につきましては、定員80人のところ、通園児は67人で、定員充足率は83.8%となっております。

内訳といたしましては、知的・発達障がいクラス59人、肢体不自由クラス8人となっております。

番号4 平成28年度図書館フェアについて

説明者 西中図書館長

門真市民プラザにおいて、5月28日、29日、両日に実施いたしました「図書館フェア」について、その結果をご報告申し上げます。諸報告資料の9ページをご覧ください。

本事業は、「本のリサイクル市」と子ども向けにお話の会を同時に開催し、市民のお楽しみ会的なおまつりとして拡大させたものを21年度より実施いたしております。

「本のリサイクル市」は「門真市立図書館除籍図書等の無償譲渡に関する取扱要領」に基づき、図書館において除籍された図書、雑誌等で利用可能なものを、門真市内の団体、個人等に無償譲渡し、市民の読書活動の推進に資するとともに、リサイクル意識の向上を図ろうとするものです。

譲渡対象図書につきましては、年限廃棄図書や、汚損廃棄図書として6,511冊、寄贈図書6,199冊、合計12,710冊を準備致しました。その内訳は、一般書9,645冊、児童書1,101冊、雑誌1,964冊で

す。リサイクル市 実施の結果、2日間で4,413冊を629人の市民の方々に譲渡いたしました。

また、28日午前におはなしの会「どんぐりんのラブリーシアター」を実施し、パネルシアター、人形と紙巻などを行い、家族連れなどで、34名の参加がありました。

28年の「リサイクル市」の利用は27年を84冊上回り、おはなしの会も盛況でした。市民の図書館フェアとして盛り上がりが見られ、定着してきたものと感じられました。

—すべての報告が終了—

桜井委員： 番号2平成28年度学校基本調査の結果についてです。

2ページ、4ページです。ここ数年支援学級の在籍数の割合が段々と増えてきて、4ページの28年度の中学校支援学級在籍数が118人ということで、4年前よりは倍近くになっています。門真市は同じ教室で多様な子どもが育ちあうということを伝統的に行ってきたインクルージョンの先駆的な地域なのですが、それがどういう変化があって、段々と支援学級の子どもが増えてきているのですか？教えて下さい。

満永学校教育部長： 保護者の要望が非常に多くなっているということがあります。小学校で支援学級に入っているから、中学校でも引き続き支援学級をお願いしたい、あるいは小学校では入っていなかったが、中学校になってから支援学級に入りたいという保護者が増えているというのが、私の中学校現場におりました時の印象です。

そこで、保護者と先生と話をしながら、入級を慎重に考え、ただ入級したからといって、当然通常学級との交流が非常に大事であると思っていますので、できるだけそういう時間を取りながら支援学級ではその子その子に応じた個別の支援を行っています。

桜井委員： ありがとうございます。

保護者の要望が著しいというのは、多分普通学級にいたらいじめられるからなのか、学力テストがあるからなのかと承知していますけれども、その中でも教職員が積極的になるべく普通学級と一緒に暮らそうよと言ってきたと思いますが、その辺りがまた若い教員に伝わっていったらいいかなと思います。以上です。

満永学校教育部長： ありがとうございます。

三宅教育長 閉会宣言 午後2時18分

門真市教育委員会会議規則第24条の規定により署名する。

門真市教育委員会

教 育 長 三 宅 奎 介

署名委員 磯 和 均